

タブレット端末活用動画集 「+タブレ」

基本編①（提示）

「カメラで撮影して，提示して
指導する方法を身に付けよう」



カメラアプリで

撮って

提示装置で

映して

書き込みアプリで

書き込む

はじめに

準備物



コンピュータ、デジタルテレビまたは、プロジェクタ
HDMIケーブル、接続アダプタ、撮影する資料等
カメラアプリインストール済みのタブレット端末



この研修は、「先生方が今まで培ってきた授業スタイル」に、
「タブレット端末も活用できるという選択肢」をプラスすることを目的として行います。

基本編①では、カメラアプリで「撮って」、提示装置で「映す」という操作方法を中心に、
授業での活用方法について研修します。



本日の研修の流れは、ご覧のようになります。

※「基本編①提示」のページを提示し、Step1～Step5の流れを確認します。



を起動



研修一覧

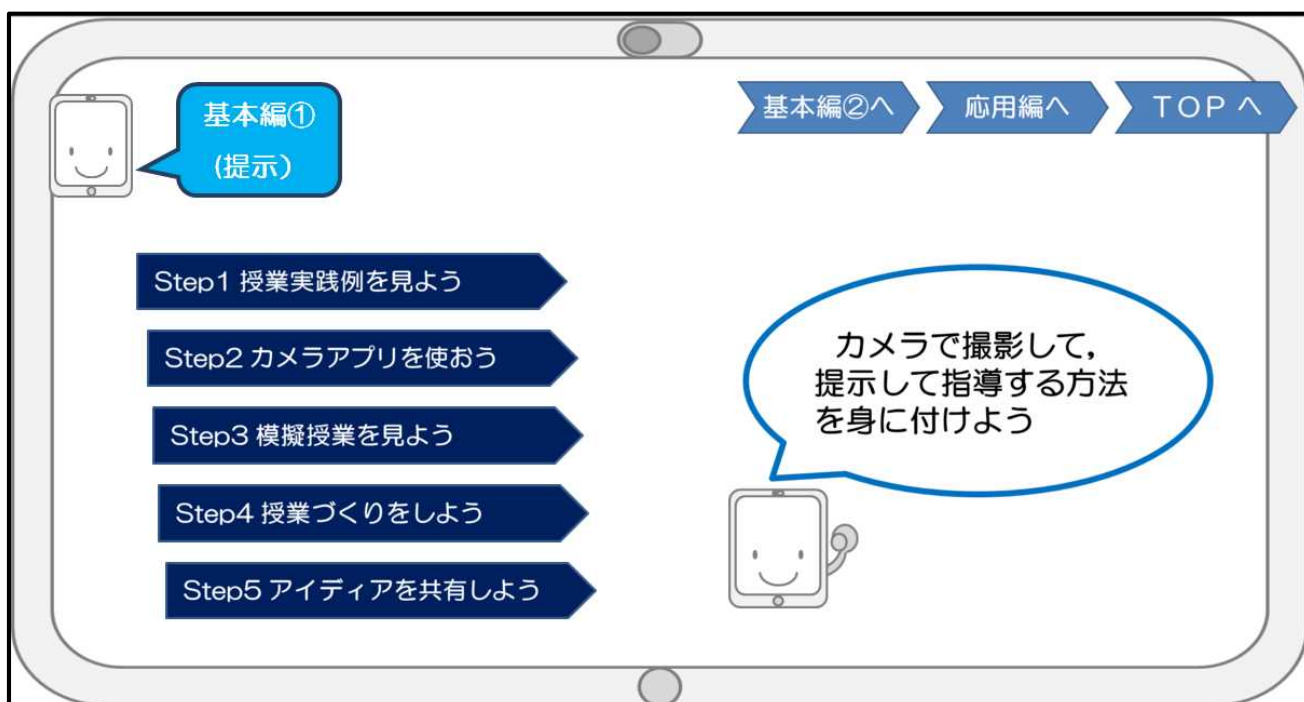
をクリック



「提示」へ

をクリック

「基本編①(提示)」のページ



Step 1 Step1 授業実践例を見よう**授業実践例を見よう**

最初に、「Step1 授業実践例を見よう」です。実際の授業の様子を見ていただきます。授業で活用している様子を見て、活用のイメージを持っていただきたいと思います。高校の観光科の授業です。ご覧ください。

授業実践例の動画視聴

※中央の画像をクリック ⇒ Windows Media Player が起動します。



授業で活用するイメージを持つことができたでしょうか。資料を部分的に拡大したり、動かしたりすることで、見せたいところに視線を集中させることができますね。生徒が一斉に注目している様子から、指示や説明が明確に伝わっていることが分かります。このような授業での活用がみなさんもできるように、これから研修をしていきましょう。

Step 2 Step2 カメラアプリを使おう**カメラアプリを使おう**

次に、「Step2 カメラアプリを使おう」です。授業実践例の動画の中で使われていた、カメラアプリの操作方法をご覧ください。動画を見た後に、みなさんにも実践していただきます。では、動画ご覧ください。

カメラアプリ動画の視聴

※お使いのOSに合わせて
中央の画像をクリック ⇒ Windows Media Player が起動します。



カメラアプリの操作方法でした。ではもう一度動画を流しますので、皆さんも動画を参考に、お持ちいただいた資料を撮影してみましょう。

カメラアプリ動画の視聴

※必要に応じて操作毎に一時停止してください。

Step3 Step3 模擬授業を見よう

模擬授業を見よう



では、続いて、「Step3 模擬授業を見よう」です。
算数科での、ものさしの長さを読み取る授業における活用例です。
では、動画をご覧ください。

模擬授業の動画視聴



※中央の画像をクリック ⇒ Windows Media Player が起動します。



授業で活用するイメージを持つことができたでしょうか。
ものさしを「撮って」、「映して」見せている内容でしたが、このように活用し、細かい目盛りを大きく映して見せることで、分かりやすい説明になっていました。
児童生徒の理解を促すには有効な活用方法です。

資料の提示の仕方、見せたいところに集中させることができますね。

Step4 Step4 授業づくりをしよう

授業づくりをしよう



次は、「Step4 授業づくりをしよう」です。お持ちいただいたの資料の中から
「撮って」「映した」方が分かりやすい内容を探し、授業での活用場面を考えてみましょう。
「拡大プリンターで大きく見せたい」「模造紙に書き映して大きく見せたい」という内容と同じと考えてくださって結構です。
グループで相談しながら進めても構いません。いろいろな場面を考えてみましょう。
思いついたら、グループ内で紹介し合ってみましょう。

次の Step で、各グループのアイデアを紹介していただきます。
グループの代表を決めておいてください。

Step5 Step5 アイディアを共有しよう

アイディアを共有しよう



次は、「Step5 アイディアを共有しよう」です。
各グループのアイデアを代表の先生に発表していただきます。
では、〇〇〇〇のグループからお願いします（順に発表）。

おわり



Step 1 ～Step 5 までの内容は終了しました。

最後に先生方の感想を共有します。

〇〇先生 (〇学年の先生, 〇〇教科の先生) からお願いします。

※内容や時間に合わせて、発表する先生の人数等を調整しましょう。



以上で、本日の研修は終了です。今後の授業で活用してみましよう。

今日の研修会で見た動画の他にも「+タブレ」のサイトには、たくさんの「活用例」があります。総合教育センターのサイトから、ご覧ください。



模擬授業



「提示」
動画へ

「活用例「提示」動画」のページ

模擬授業「提示」

カメラアプリで
撮って

提示画面で
映して

TOP ^

01 ものさしを大きく映して、目盛りの読み方を理解させる	02 小さい部品を大きく映して、特徴を際立たせる	03 教材を直接黒板に大きく映して、漢字の読み書きの定着を図る	04 跳んでいる姿を撮影し、跳び箱のポイントに気付かせる
05 挿絵を大きく映して、視点を集中させる	06 水槽の様子を大きく映して、メダカの生態を理解させる	07 拡大・縮小することで、相似の性質を理解させる	08 フラッシュ型教材を作成し、繰り返し活用して定着を図る